

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

食品トレー容器を通じて、お客様の快適な食生活を創造する企業グループを目指す

売上高
3,000億円経常利益
300億円売上高経常利益率
10%以上1株当たり当期純利益
250円

② 中長期の経営戦略

1. 環境経営の推進

2050年カーボンニュートラル達成を目指し、再生可能エネルギー導入を進める。エコトレーのCO2削減効果を30%から37%に上昇、トレーtoトレー・ボトルto透明容器によるリサイクルを推進

3. 技術革新と製品開発

最新鋭生産設備導入、製品軽量化、新機能開発、新素材開発により、高品質で高付加価値な製品を開発

2. 人材の確保と定着

2024年3月期・2025年3月期は平均5%程度、2026年3月期は平均5%台半ばの給与引き上げを実施。処遇改善を通じて人材確保・定着を図る

4. マーケティングと価値創造

テイクアウト・デリバリー市場や冷凍食品市場の変化に対応。環境・生産性・流通コスト削減に関して小売業界へ総合提案

③ 対処すべき課題

① 環境経営の推進

- ・ 全国3ヶ所のリサイクル工場の再生原料製造を再生可能エネルギーで稼働
- ・ 2025年11月に中部第一工場への太陽光発電設備導入予定
- ・ 環境配慮設計と新素材開発による低負荷容器の開発強化

② 供給体制と生産性

- ・ 関西拠点の稼働で全人口85%カバー体制を完成
- ・ 産業用ロボット・無人搬送車・自動ソーター導入で省人化を推進
- ・ 全国主要物流22施設に非常用発電設備で72時間電力確保

③ 働き方改革と人材育成

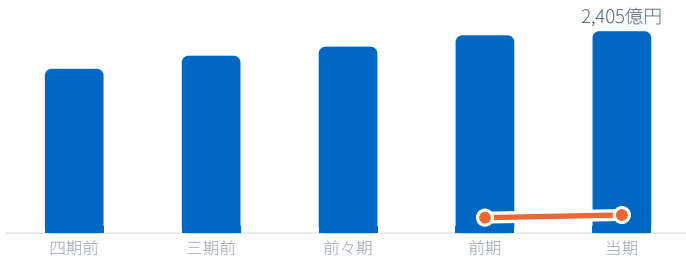
- ・ 時差出勤制度・5日連続有給休暇義務化・選択式定年制度導入
- ・ 健康経営優良法人ホワイト500認定を目指す
- ・ 障がい者活用と雇用創出サポートを推進

面接で使えるポイント

- ・ 食品容器を通じた循環型社会構築。トレーtoトレーで中食市場の成長を環境配慮で支える
- ・ 全人口85%カバーの物流ネットワーク構築で安定供給を実現。関西工場稼働で新拠点完成
- ・ 2024年3月期から平均5%、2026年3月期で平均5%台半ばの給与引き上げ。人材確保と働き方改革を推進

証券コード 7947

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
2,405億円営業利益率
9.0%財務健康度
46点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 60.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収
761万円

化学内 73位/204社

平均年齢
42.3歳

化学内 98位/204社

平均勤続
15.6年

化学内 116位/204社

女性管理職
16.6%

化学内 29位/173社

男性育休
85.3%

化学内 78位/154社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: エフピコ、事業活動とESGの取り組みをまとめた「エフピコレポ」

